

2013年4月17日

横浜ゴム、タイのトラック・バス用タイヤの生産能力を拡張

横浜ゴム（株）は、タイのタイヤ生産販売会社ヨコハマタイヤ・マニュファクチャリング・タイ（YTMT）のトラック・バス（TB）用タイヤの生産能力を増強するため、本年7月から第2次拡張工事を開始する。TB第1工場に隣接した取得済みの土地に建屋面積2.6ヘクタールの第2工場の増築を行う。総投資額は80億円を計画している。これにより、現在の年間生産能力を35万本から70万本へ引き上げる。拡張分の生産開始は2015年4月、フル生産は同年12月を予定している。

YTMTは2004年1月にラヨーン県に設立され、2005年4月からTB用スチールラジアルタイヤの生産を開始、市販用として主に北米や欧州に輸出している。横浜ゴムは世界各地でTB用タイヤの販売を伸ばす計画をしており、迅速に増販対応すべく拡張を決定した。

YTMTは総合タイヤ工場であり、敷地内に乗用車、ライトトラック（PC/LT）用タイヤ工場も所在している。PC/LT用工場は2006年11月から年間生産能力140万本で生産を開始しており、これまで3次にわたる生産能力拡張を実施。現在の年間生産能力は400万本まで拡大している。

■ヨコハマタイヤ・マニュファクチャリング・タイの概要

事業内容： トラック・バス用、乗用車用、ライトトラック用タイヤの生産販売

敷地面積： 41.8ヘクタール

代表者： 水本 康博

従業員数： 1,904人（2012年12月末現在）

所在地： タイ国ラヨーン県アマタシティ工業団地



ヨコハマタイヤ・マニュファクチャリング・タイの外観図
写真左上矢印の部分が第2工場建設予定地

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：田中
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570